

あゆむ会



〒326-0141

栃木県足利市小俣町3294番地2
児童養護施設「イースターヴィレッジ」
「イースターヴィレッジと
ともに歩む会」

TEL 0284-62-3501

FAX 0284-62-6610

info@easter-village.or.jp

クリスマスと新年のお喜びを申し上げます

地元や近隣地域の方々、はじめ多くのご支援してくださっている皆様、今年もクリスマスと新年を迎えられますことを心から感謝申し上げます。

新しい太陽と新しいサプライズでいっぱいの2022年が幕を開けました。新年の挨拶として、神がアッシジの聖フランシスコにインスピレーションを与えた、祝福のメッセージで始めたいと思います。

「主があなたを祝福し、あなたを守られるように。主が御顔を向けてあなたを照らし、あなたに恵みを与えられるように。主が御顔をあなたに向けて、あなたに平安を賜るように。」

(民数記6：24-26)

この祝福で、新しい年の、仕事とすべての行いが希望と吉兆で満たされますように。

今、私の横には、子どもたちのきれいな絵で飾られたイースターのカレンダーがあります。子どもたちが描いた絵、そして短い言葉。一年を通して私と共にいることになるこのカレンダーに描かれている絵を見ていると、ある言葉が浮かんできました。

「子供たちを来させなさい。わたしのところに来るのを妨げてはならない。

天の国はこのような者たちのものである。」(マタイ19：14)。

神が子どもたちを特別な存在とされていることを知ると、私たちは神の恵みで満たされます。そして、この美しい惑星・地球は、人間だけでなく、動物や植物、小さな存在の生物を含め、みんなの共通の家であることを、さらに強く感じます。

最後となりましたが、「歩む会」の皆さんに感謝します。この家を身近に思い、支援の手を差し伸べ、そのニーズに responding くださっていることに感謝します。この家が皆さんの家でもあるとこれまでも増して感じてくださいますように。新型コロナ・ウイルスの感染状況がもう少しコントロールされるにつれ、もっと扉が開けるようになったら、再びこの家を訪ねてください。

この一年を通して、自然と、出会う人すべてとの調和と平和のうちに過ごすことを学んでいけますよう願っています。

2022年 (社会福祉法人) イースターヴィレッジ 理事長 山野内 倫昭

今年もよろしくお祝い申し上げます

社会福祉法人「イースターヴィレッジ」

理事長 山野内 倫昭 理事・監事・評議員一同

児童養護施設「イースターヴィレッジ」

地域小規模児童養護施設「谷の家」(グループホーム)

地域小規模児童養護施設「円い家」(グループホーム)

小規模住居型養育事業「丘の家」(ファミリーホーム)

施設長 菊地 廣光 職員一同・子どもたち

「イースターヴィレッジとともに歩む会」

会長 川田 秀幸 幹事・役員一同





イースター 全体旅行



10月16日、小雨降りしきる中、施設全体旅行に行ってきました。今回は子どもたちに希望を取り、4ヶ所に分散、感染症対策を行いながら、少人数での旅行を実施しました。

那須ハイランドパーク

あいにく天気が悪く、雨もだんだん強くなりましたが、ジェットコースターは幸い運転中で乗ることができました。また、シューティングゲームのような室内ゲームも楽しめました。兄は雨の中、魚釣りにも挑戦しました。寒い中食べたチョコロスもおいしかったです。次は、天気のいい日にまたみんなと遠出したいです。（Y・S 高1年）



低い気温と降り続ける雨にも負けず、子どもたちはジェットコースター、コーヒーカップ、空中ブランコ等様々なアトラクションを楽しむことができました。普段は別のユニットで過ごしている子、職員も同じ時間を共にし、共に寒い中ラーメンで温まり、共に遊びつくせたことは忘れることのない思い出です。コロナウィルスによって大きく変動する世の流れの中にも、子どもたちにとってよい経験、思い出が作れるような機会を、今後も考えていけたらと思います。（職員 川上 倫恵子）

那須動物王国

ペンギンがかわいくて、オオカミがカッコよかった。すきなうまとラクダもいてえさもあげられてたのしかった。なまけものもみれてよかった。バーベキューではすきなやさいをたくさんたべました。またいきたいです。（K・O 年長）

天候が雨であった為、パフォーマンスショーを見ることはできませんでしたが、沢山の動物が私たちを待っていてくれ、とても楽しい一日となりました。



子どもたちは、特にペンギンとカピバラに目を惹きつけられていて、癒されたり興奮したりしていました。色んな動物とのふれあいや餌やり体験ができたので、大人も子どももみんな満足できたと思います。今回の旅行のように、これからも子どもたちと楽しい時間を作っていきたいです。（職員 内田 有人）

キャンプ

僕は全体旅行で、那須にあるサンタヒルズというキャンプ場に、10月16日～17日1泊2日で行ってきました。行く途中、なががわ水遊園に寄りました。そこでお寿司を食べました。

おいしかったです。サンタヒルズではみんなでバーベキューをしました。イノシシのお肉がとてもおいしかったです。またこういう機会があったら行きたいです。（Y・K 中2年）

天候こそ恵まれませんでしたが、大自然の中で行ったバーベキュー、男女仲良く食事をし、そこには笑顔が多く見られました。一泊ということもあり、とても有意義な時間を過ごすことが出来たと思います。引き続き厳しい状況下ですが、感染予防に努め、子どもたちと一緒に沢山の思い出を作っていく所存です。（職員 津久井 敬太）



スパリゾートハワイアンズ

日本一のスライダーに乗った。いっぱい顔に水がかかってびっくりしたけど、体が浮くほど速くて楽しかった。ブクブクしたお風呂にも入って気持ちよかった。ゲームセンターで太鼓の達人やガチャガチャもできて楽しかった。また行きたいと思った。（M・S 小4年）



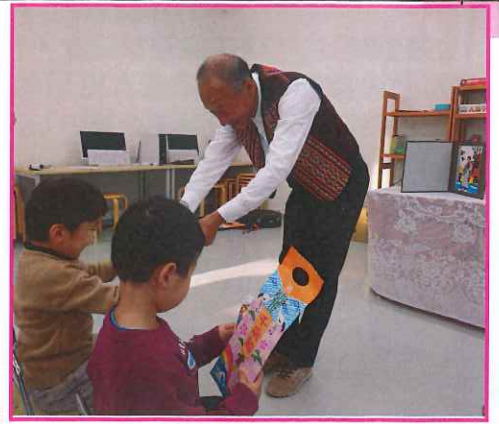
時期的なことあってハワイアンズは比較的空いており、大きなウォータースライダーで何度も滑ったり浮き輪を使って子ども同士で遊んだり、子どもたちが自由に楽しく遊ぶ様子が見られました。閉塞感のある日常の中、参加した子どもたち全員がしっかりリフレッシュできたように感じました。（職員 菊地 航平）

七五三を祝う会

おおきなこえでへんじをすることができてよかったです。しゅくふくをうけられて、よかったです。たくさんのおにいさんおねえさんにおいわいしてもらえてうれしかったです。(R・T 年長)

11月20日に「七五三さんを祝う会」を開きました。今年は男の子2名、女の子1名が七五三を迎えました。事前に自分たちの選んだ着物を着て写真撮影を行いました。当日はその写真を飾りました。みんなの前に立つも臆することなく名前を呼ばれると大きな声で元気よく返事をしていました。矢吹理事よりお祝いの言葉と祝福を受け、施設長と一緒に祝いの歌を楽しく歌いました。参加した幼児さんも学童さんも皆が笑顔になっており、楽しい時間になりました。

子どもの成長と幸福を祈る行事が七五三とされています。これからも子どもたちの成長を温かく見守って行きたいと思います。(職員 佐藤 舞華)



未来につながる クリスマスソング

12月25日にイースターヴィレッジ学習室で、足利カンマーオーケスターの演奏会がありました。足利カンマーオーケスターのメンバー5名による、バイオリン・ピオラ・チェロ・コントラバスの生の音に親んでもらいたいという願いを実現することになりました。子どもたちに楽しんでもらうための演出がたくさんありました。クラシックからクリスマスソングまで生の音楽を聴くことで豊かな心が育ちます。子どもたちは美しい音色に心が動き、自然と体が揺れていました。

コロナ対策をしながら工夫し実現できたクリスマス音楽会、子どもたちの心と体の中に共有された音楽で会場が繋がり、かけがえのない時間を過ごすことができました。(施設長 菊地 廣光)

クリスマスの外出 (買い物・外食)

私はユニットの皆と一緒に、クリスマスの買い物と外食に行きました。買い物では、気に入った物を買うことができました。

夜ご飯では、KANSAIというお店に行き、初めてお好み焼きともんじゃ焼きを自分で焼きました。お好み焼きはうまく作れました。この日は一番の思い出になりました。(Y・N 中3年)

あしながサンタ

今年も、日本児童養護施設財団が運営している、全国児童養護施設総合クリスマス寄付サイトの「あしながサンタ」より子どもたちに寄付を頂き、子どもたちのクリスマスプレゼント代として遣わせて頂きました。温かいお心遣いをありがとうございます。

サンタがやってきた

今年も子どもたちのためにサンタクロースが登場。サンタブーツのほかに、お手玉もいただきました。安全のため中に「ペレット」、かわい



いキャラクターの柄に喜び、3個のお手玉での実演に「すごーい」と歓声があがり、手に取り不思議そうに投げて楽しんでいました。職員も上手にお手玉をすることができません。今年の冬休みは、子どもたちと一緒にお手玉の練習をしたり、昔ながらの遊びについて話ができたらいいなと思います。ありがとうございました。

(職員 一同)



ご寄付ありがとうございます

10月18日、「株式会社サロン・ド・ジュン」の富沢様が『オレンジリボン運動』の認知を広めることを目的とした、チャリティーカット（チャリティー価格にて対象の施術を提供し、集まった全額を寄付する）を実施されました。



その企画段階で、社会活動家で「タイガーマスク運動」の先駆けでもある河村正剛様のご紹介があり、縁あってイースターヴィレッジへのご寄付となりました。

11月2日、河村様とサロン・ド・ジュンの富沢様が来所されました。子どもたちもお会いすることができ、一緒に写真を撮ってもらいました。マスク姿（河村様）に驚き、大興奮の子どもたちの笑顔も見ることが出来ました。今回の企画に賛同し、ご協力頂いた皆様の温かい気持ちは、子どもたちのために大切にさせていただきます。本当にありがとうございました。

（職員 一同）



タイガーマスク運動とは
2010年10月25日、「伊達直人」（プロレス漫画『タイガーマスク』の主人公）を名乗る男性から、児童相談所ヘランドセル10個が送られたことを皮切りに、日本各地で確認されている連鎖的な寄付運動の通称

自立支援研修



自立支援研修とは？

「とちぎユースアフターケア事業協同組合」が主催し、栃木県内の児童養護施設、自立援助ホームの高校生を対象として、様々なワークショップや研修会を実施しています。

今回は11月21日に「料理コンテスト」が行われ、「食パンを使用したメニュー」がテーマでした。イースターは「真似したいで賞」を受賞することが出来ました。

（職員 羽鳥 孝則）

食パンを使ったメニューということで、「パングラタン」を作りました。最初は慣れない料理に手間取ることもありましたが、仲間や職員さんと一緒に思い合っで楽しくできました。また機会があったら今度は自分から積極的に進んでやり、仲間と絆を深め、より一層良い成果が残せるように頑張りたいです。

（M・Y 高1年）

会員募集中

『イースターヴィレッジとともに歩む会』後援会

年会費

個人年会費 一口 3,000円

法人年会費 一口10,000円

（どちらも何口でも、また、この金額以外でも可能です。）

※なお、会員には広報誌「あゆむ会」をお贈りします。

詳細については、パンフレットを用意いたしましたので、お問い合わせ下さい。

※年度切り替えのため、4月から新年度になります。

引き続きご支援のほどよろしくお願ひいたします。

郵便振替口座：00100-3-555049

「イースターヴィレッジとともに歩む会」

※なお、振込にての領収書は郵便振替受領証に代えさせていただきます。

『イースターヴィレッジとともに歩む会』は、皆様方の善意をいただき、イースターで生活している、または、卒業した子どもたちに物的・精神的援助を行っていくことを趣旨としている後援会です。この会の趣旨をよくご理解いただき、賛同して下さる方々を募集しています。



編集後記

紅葉の季節をゆっくりと堪能する間もなく、寒さが厳しくなり、そしてクリスマスにお正月と、忙しくも楽しい季節になりました。昨年もコロナ禍における状況は続き、様々な思いを抱えながらの一年だったのではないのでしょうか。日々の暮らしを大切にしていきながら、子どもたちと笑顔あふれる時間を過ごしていきたいと思ひます。今年もよろしくお願ひいたします。

（とみ・みつ・しほ・たか・けい）

☆ ご質問等ありましたら児童相談所及び栃木県こども政策課へお問い合わせもできます。